

令和2年度

図書館だより

さいたま市立つばさ小学校 図書館



牛の豆知識

2021年は、丑（牛）年です。

神様が十二支の動物を決めるために競争させたお話は、皆さんもよく知っていますね。ゴールの前にねずみが牛の背中に飛び乗って1番になり、牛は残念ながら2番になってしまいましたが、牛は自分が歩くのが遅いことを知っていたので、前の晩のまだ暗いうちに出発した努力家です。「牛の歩みも千里」ということわざにもあるように、牛の歩みは、『ゆっくりでも努力を続ければ、大きな成果を上げることができる』という、たとえに使われます。

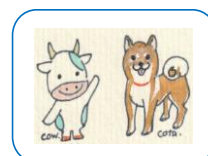
また、牛は、昔から食料としてだけでなく農業や物を運ぶ労働力としても人々の生活に欠かせない動物でした。学問の神さまで知られる菅原道真の使者「神の使い」とも考えられ、全国の天満宮には牛の像があります。

1・2学期に借りられた本

1・2学期に借りられた本は、全学年で14,075冊でした。学年別にどんな本が多く借りられていたかを表にしました。

学年	1位	2位	3位
1年生	へんしんプレゼント (あきやただし/作)	カレーライスのはこわいぞ (かどのえいこ/作)	身の毛もよだつ恐怖！都市伝説 (平川陽一/編)
2年生	新型ウィルスのサバイバル (ゴムドリ/文)	アレルギーのサバイバル (ゴムドリ/文)	危険生物◆外来生物大図鑑 (今泉忠明/監修)
3年生	かいけつゾロリのきょうふのプレゼント (原ゆたか/作)	ルルとララのアイスクリーム (あんびるやすこ/作)	きえた魔法のダイヤ (あんびるやすこ/作)
4年生	恐竜世界のサバイバル (洪在徹/文)	シートン動物記 (シートン/著)	チョコレートのひみつ (春野まこと/まんが)
5年生	ローラ・インガルス (服部奈美/監修)	貸出禁止の本をすくえ！ (アラン・グラッツ/著)	鬼遊び (廣嶋玲子/作)
6年生	奇譚ルーム (はやみねかおる/著)	青春サプリ。 (オザワ部長/文)	小説 弱虫ペダル (渡辺航/原作)

各学年とも、1番貸出数が多かった分類は、『文学』でした。2番目に多かった分類は、1年生が『絵本』、2・3・4・5年生が『自然科学』、6年生が『芸術・美術』でした。図書館には新しい本がたくさん到着しています。3学期もいろいろなジャンルに挑戦してください！



きゅうしゅくしゅうかん
給食週間



1889年に始まった学校給食は、戦争により一時中断しましたが、戦後の食糧難による栄養不足を補うため、1947年に再開されました。その後、給食の意義や役割についての理解や関心を深める週間として、1月24日から30日は全国学校給食週間となりました。今月のブックランチは、さいたま市の姉妹都市メキシコと友好都市カナダのお料理です！

1月28日(木)の給食献立

カナダ・イイナモ市
《フラワーロール・ハニーメイプル》

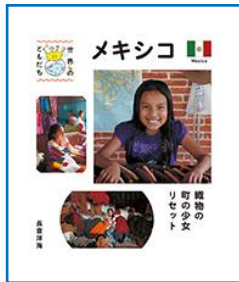
1月29日(金)の給食献立

メキシコ合衆国・トルカ市
《アロス・ロホ》(メキシコ風トルコライス)

☆図書館には、世界の国々の文化や歴史・風土などを楽しく学べる本がたくさんあります。各国の「料理・住居・衣装」や学校生活などを、地図や写真を見ながら体験してください。



「世界の文化と衣食住」
(小峰書店)



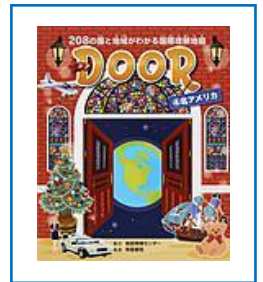
「世界のともだち」
(偕成社)



「目で見る世界の国々」
(国土社)



「世界の料理いただきます。」
(アリス館)



「DOOR」
(帝国書院)

☆カナダとメキシコで作られたお話を紹介します。



「サディがいるよ」
サラ・オレアリー/文
ジュリー・モースタッド/絵
横山和江/訳
(福音館書店)

ダンボール箱の中にちょこんと座っている女の子サディ。想像するのが大好きなサディは、人魚になったり、オオカミに育てられた男の子になったり、不思議の国のアリスになったり。カナダの作家による新しい絵本です。



「うさぎのみみはなぜながい」
北川民次/文・絵
(福音館書店)

うさぎは、自分が小さくていつも森の動物にいじめられていたので、神さまに「大きな体にして下さい」とお願いします。神さまはトラとワニとサルの皮を持って来たら願いをかなえてやると言います。頭のいいうさぎは、どうしたでしょうか？メキシコの民話です。

こぼればなし



《1月22日はカレーの日》

1982年に全国の小・中学校で一斉にカレー給食が出されたことにちなんで、1月22日が「カレーの日」となりました。

12月のブックランチは、絵本「おだんごスープ」でおじさんが作ってくれた《にくだんごスープ》でした！

